

策定プロセス訪問調査事例

兵庫県東条町

母子保健計画策定プロセスに関する調査票
市町村名 (兵庫県東条町) 記載担当者名 ()

| | 市 町 村 | | 保健所の関与 |
|---|--|---|---|
| | 市町村行政内部の作業 | 住民参加 | |
| <p>【I】事例の概要 ◆事例検討に当たって理解しておくべき背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口、地理的条件、社会資源等 ・市町村の組織体性等 ・住民組織の成熟度等 ・県の取り組みと保健所の特徴 ・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口7505人、出生60/年。人工の自然増加率は平成5年よりマイナス。少子化対策が大きな課題。 ・核家族が少なく3世代世帯が多い。(31%、県下15位/91) ・「親子3代がともに暮らせる健康の里」が町長の公約。 ・町内を中国縦貫自動車道が走り、インターチェンジが設置された。 ・生活保護は少なく、持ち家率の高い。 ・平成4年に乳幼児期から高齢期までの生涯を通じた総合的な保健計画を策定し、計画を柱にサービスの提供を実施。 ・計画策定から5年経過し、ニーズの増加、多様化に答えるため平成8年度において計画の見直しを実施。 <p>母子保健計画はこの保健計画の一部として位置づけられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育機関として県下殆どの市町村に子育てセンターが設置され、保健婦と子育てインストラクターが常勤している。福祉課や保健婦間の交流もあり、センターを基盤に母親の自主グループが存在する。 | | |
| <p>【II】計画策定の準備 ◆計画策定の目的、策定の手法等の合意形成</p> <p>①合意形成のキーマン</p> <p>②範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首長、財政、他課、議会、住民組織、医師会等 <p>③合意形成の手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別調整、会議、研修・勉強会等 <p>④策定体制の有無、構成、運営</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・平成4年の保健計画策定時の推進母体として設置した健康づくり推進協議会を年1回開催し、計画の推進状況の報告をした。 <p>健康づくり推進協議会</p> <p>町長、議会厚生委員長、保健衛生推進協議会長、保健所長、教育長、医師会代表、歯科医師会代表、町立診療所長、社協会長、民生総務、区長会長、老連会長、婦人会長、いずみ会長、体育指導委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成4年、保健所長が計画は町の全体像として作るべきという助言をし、住民を巻き込むための手法的として計画を作成した。 ・8年度の健康づくり推進協議会を開催する前に課内会議(3回)を行い、平成4年策定の計画の評価、新たな課題等を検討した。 ・8年度健康づくり推進協議会で計画見直しの必要性について説明した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成4年設置した健康づくり推進協議会に住民組織の各代表が参加し、年1回の会議叔母で計画の進捗状況などの報告と意見交換を実施した。 ・平成4年策定の経過右派パンフレットにして全戸配布した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成4年設置した健康づくり推進協議会に保健所長、担当保健婦が参加。 |
| <p>◆その他、計画策定のための環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算 ・人的体制 ・時間の確保 ・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険総合健康づくり事業により健康づくりの啓発冊子として活用する計画を立て、印刷製本費の予算を確保した。 ・福祉課長が中心になって計画策定に必要な時間を確保するための業務調整を実施 <p>時間外手当や旅費について確保されたが、実務者は年次有給休暇は取れなかった</p> | | |
| <p>【III】地域の実態、住民ニーズの把握</p> <p>①地域の実態、住民ニーズ把握の視点の整理と共有化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーマン、範囲、手法 <p>検討体制(【II】と同様)</p> <p>②具体の手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存資料の活用 ・住民等との対話 ・アンケート調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・課内検討会で母子保健担当保健婦が中心になり、現状、検討事項を提供し、会議の中で今後の課題を検討した。 ・母子保健分野は町と保健所が各々の事業、分担分野の実態、ニーズ把握をまとめることとした。 ・人口動態や3歳児健診結果については保健所に協力要請 ・対象母子数が少ないこともあり、特別なニーズ調査は実施しなかった。 ・健診時の問診において、育児についての不安、父親の育児への協力等を聞いた。 ・子供の栄養について2歳児教室時に個々の食事調査をしている。 ・直接センターに持ち込まれるアトピーやアレルギーについての意見・相談も参考にした ・平成4年にまとめた町概要や保健福祉関係の集計・統計資料が参考になった。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・計画策定プロジェクト会議に保健所担当分野の実状、ニーズの把握等の資料提供と検討を保健所担当者が中心となって実施。 |

| | | | |
|---|--|--|---|
| <p>【IV】計画（施策）化 ① 具体の対応方針に関する検討協議と関係者の合意形成</p> <p>② 内容 ・ 具体の目標、数値目標 ・ 評価指標</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 母子保健担当保健婦が中心となって現状をまとめ、策定プロジェクト会議を平成8年度母子保健に関して2回実施し、課題経過を検討した。 ・ 策定プロジェクト会議：保健所健康課長、保健婦長、担当保健婦、町福祉課課長補佐、保健婦（福祉課・子育てセンター）、栄養士 ・ 平成4年のノウハウの蓄積があり、協議会を通じてその必要性やプロセスに関して合意が得られていた。 ・ 具体的目標 <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健康診査の充実：受診率の向上 相談支援体制の充実：指導率向上 療育体制及び関係機関連携の充実強化：療育体制のシステム化 生命の尊厳・子育てについての意識啓発：生徒の母性・父性としての意識作り 地域母子保健の支援体制の確立：子育て自主グループの下地作り ・ 評価の指標：数値目標は設定せず、調査結果などの改善を目指す <ul style="list-style-type: none"> アンケートで6ヶ月児「心配事あり」30% 1.5歳児「相談あり」15%の減少 1.5歳児「ゆったりと子供と過ごせる」89.7% 「父親の協力」97.4%の増加 子育て学習センターの相談「育児不安」28.4%の減少 子育て自主グループ数 グループ、人数の増加 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画案作成後に健康づくり推進協議会を開催し、各分野に関連のある委員より検討事項に対する意見が出された。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 策定プロジェクト会議で出された検討事項の担当分野を保健婦が中心になってまとめ、再度プロジェクト会議で検討し、健康づくり推進協議会でも説明を行った。 |
| <p>【V】計画の具体化 ・ 9年度予算への反映</p> <p>・ 計画の進行管理 組織体制</p> <p>・ 住民、関係機関への周知等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の推進、住民の理解を求めするために作成した冊子を使用して各種団体、関係機関に説明をしながら配布 ・ 計画のようやくを各種団体、関係機関に説明しながら配布した。 ・ 町広報誌に計画目標などを要約して掲載。 ・ 健康づくり推進協議会を継続して計画推進母体として位置づけ、評価、見直しを行っていくことにしている。 ・ 従来の予防接種担当者会を母子保健連絡会として開催。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康づくり推進協議会において、前回の計画策定時以降年1回の意見交換を行ってきたこともあり、今回の策定に当たっても意見が出るようになってきた。 | |
| <p>【VI】全体を通じた事例のまとめ（キーワードも記入）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成4年の保健計画策定時より年1回健康づくり推進協議会を開催してきたことにより、計画の見直しの必要性に理解があり、地域の実態、住民ニーズの把握の視点の整理や共有化について計画策定の実施しやすい環境があった。 ・ 保育所、子育て学習センターの関係者との連携の必要性が認識された。 ・ 療育についての課題も明確になり、システム化に向けて検討が進んでいる。 ・ 目標の設定・評価の方法・評価可能なアンケートの実施について十分に検討できなかった。県からの具体的な指導助言を得たいと要望する。 | | |